

平成 28 年度 第 9 回国際資源学研究科執行部会議議事要旨

日 時：平成 28 年 9 月 26 日（月）10:30～12:05

場 所：国際資源学部 1 号館 2 階会議室

出席者：佐藤研究科長（議長）、宮本、大場、藤井各委員

欠席者：安達、今井、柴山各委員

陪席者：荒戸海外資源フィールドワーク委員長（議事 1 のみ）

議 事

1. 海外資源フィールドワーク委員会からの提案について

荒戸海外資源フィールドワーク委員長から、資料 1 に基づき追加プログラムの安全度審査結果及びフィールドワーク中の事故対応について説明があり、審議の結果、次のとおり了承された。

- ・追加プログラムについて、危険情報レベル 2 に含まれる地域への滞在は取りやめること及び全行程に教員が同行することを条件に同プログラムの実施を許可することとした。
- ・フィールドワーク中の事故対応について、教職員への通知は本会議了承の下、海外資源フィールドワーク委員長名で発出すること及び EAJ への要望については、執行部会議から国際課へ依頼することとした。

2. 平成 28 年度第 7 回、第 8 回（臨時）執行部会議議事要旨の確認

第 7 回、第 8 回（臨時）執行部会議の議事要旨が確認された。

3. 教員人事について

研究科長から、教員選考に係る候補適任者について資料 3 のとおり学長から照会があったため、候補者選考の経緯等について学長へ説明した旨報告があった。その際、今回の教員人事については、外部や第三者から疑義がもたれる可能性も否定できないため、再度研究科で検討されたい旨依頼があったことにより、本研究科として、採用を一旦取りやめて再度公募を実施して教員選考を行いたい旨提案があった。審議の結果、提案どおり了承され、早急に教育研究カウンスルに諮ることとなった。

4. 学生異動について

藤井教育学生委員長から、資料 4 に基づき学生異動について説明があり、審議の結果、提案どおり了承された。

5. 国際資源学部研究生の研究期間延長願について

藤井教育学生委員長から、資料 5 に基づき学部研究生の研究期間延長願について説明があり、審議の結果、提案どおり了承された。

6. 外国人客員研究員の受入について

藤井委員から、資料 6 に基づき外国人客員研究員を受け入れについて説明があり、審議の結果、了承された。

7. 平成 28 年度第 1 次補正予算について

滝川会計担当主査から、資料 7 に基づき第 1 次補正予算について報告があった。続けて研究科長から、今回の配分額については一旦留保して、第 2 次補正予算と併せて研究科長裁量経費として使途を決定したい旨提案があり、審議の結果、了承された。

8. 留学生経費の配分方針について

滝川会計担当主査から、資料 8 に基づき留学生経費の配分方針について説明があり、審議の結果、了承された。

9. 国際資源学部 1 号館使用計画（案）について

滝川会計担当主査から、資料 9 に基づき国際資源学部 1 号館の使用計画について説明があり、審議の結果、了承された。

10. 外部資金の受け入れ状況について

清野会計担当職員から、資料 10 に基づき外部資金の受入状況について説明・報告があり、審議の結果、了承された。

11. 平成 28 年度第 5 回教育研究評議会報告

研究科長から、資料 11 に基づき第 5 回教育研究評議会の報告があった。

なお、平成 29 年度の科研費申請については応募を 100%とするため、各コース内の教員に周知されたい旨依頼があった。

12. 平成 29 年度研究拠点形成事業「B. アジア・アフリカ学術基板形成型」への協力について

研究科長から、資料 12 に基づき柴山教授が北海道大学からの依頼により当該事業に参加する旨報告があった。

13. その他

1) 研究科長から、資料 13 に基づき年俸制の導入について意見照会があった旨説明があり、本研究科としては「意見なし」としたい旨提案があり、了承された。

2) 滝川会計担当主査から、留学生への進学説明会についての報告があった。

3) 宮本英語力向上 WG 座長から、席上配付資料に基づきクリエイティブ演習英語テストの報告があった。

4) 研究科長から、学長と同行した企業訪問の状況について報告があった。その際、各企業から英語力のことを強く言われたため、英語力向上のための方策は英語力向上 WG で検討しているところであるが、教育学生委員会においても英語力アップのためにバリアを設けるなどその方策を検討し年内中にたたき台を作成されたい旨依頼があった。

次回開催日時について、10 月 17 日(月)又は 10 月 18 日(火)で調整することとなった。

以 上